

第 10 号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第 27 条関係）

第 4 号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第 3 条関係）

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	令和 3 年 2 月 10 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府向日市寺戸町中野 20 番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 向日市長 安田 守

第 10 号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第 27 条関係）

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日	令和 3 年 1 月 31 日
特定建築物排出量削減計画書兼 特定建築物再生可能エネルギー導入計画書 提出年月日	令和 元 年 12 月 3 日
特定建築物の概要	名 称 向日市新庁舎整備事業
	所 在 地 京都府向日市寺戸町中野 20、20-2
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量 ①第 11 条の 2 第 1 号ア該当木材等 2.58 立方メートル ②第 11 条の 2 第 1 号イ該当木材等 立方メートル ③第 11 条の 2 第 2 号該当木材等 立方メートル ④第 11 条の 2 第 3 号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 2.58 立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途 下地材
	府内産木材等の使用基準量 2.01 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量 2.58 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積 1437.57 立方メートル
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	断熱材（外壁：t40、屋根：t60）
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	ペアガラス
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED 照明
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器、自動水洗
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用	
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用	
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	外構部分に緑化を実施
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
- (3) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

第4号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
再エネ設備の 導 入	①太陽光	120,046 メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他（ ）	メガジュール
	再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	120,046 メガジュール
	効率的利用 設備の導入	再生可能エネルギーを効率的又は 自立的に利用するための設備の種類
■ 蓄電池		パソコン4.5kW+10.0kW、蓄電池8.4kWh+16.8kWh
■ エネルギーマネジメントシステム		BEMS（監視機能、制御機能、省エネ支援機能）
□ その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを効率的又は自立的に利用するために導入した設備の内容及びその設置場所

(2) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備（(1)の設備を除く。）の内容及びその設置場所